



# 羅臼町議会だより



# しれとこ

第3回定例議会 .....	2~3
一般質問 .....	4~6
委員会活動 .....	7
羅臼町の明日のために!! .....	8
Zoom up(につぽん丸) .....	9

平成27年

第**146**号

11月10日



羅臼幼稚園 祖父母参観日

補正予算

36,666千円を増額

予算  
総額

36億57,266千円

平成27年  
第3回  
定例議会

9月10日、第3回定例議会が開催された。

議員の一般質問後、一般及び特別会計の補正予算、条例の一部改正、規約の変更、人事案件、意見書などすべて原案通り可決した。

## 一般会計 ※補正予算(抜粋)

### 歳入

介護保険低所得者保険料軽減負担金	81万円
マイナンバーカード交付事業費・事務費補助金	217万円
地域づくり総合交付金	370万円
総務費寄付金	161万円
前年度繰越金	2,654万円
町有物件災害共済金	145万円

### 歳出

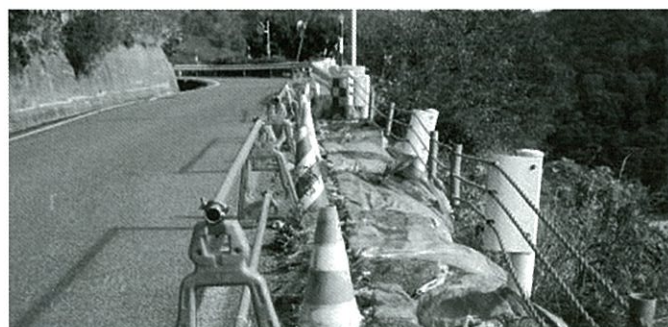
総務費	消防事務組合負担金	119万円
	知床・羅臼まちづくり基金積立金	161万円
	町営住宅修繕料	488万円
	マイナンバー利用環境構築費用負担金	401万円
	町税還付金	63万円
	マイナンバー通知カード・個人番号カード関連事務交付金	199万円
	防災行政無線用バッテリー購入	123万円
民生費	八木浜町福祉館屋根葺替工事費	244万円
	介護保険事業特別会計繰出金	80万円
衛生費	葬斎場・霊園管理(返還金)	40万円
	水産系廃棄物処理施設堆肥選別機更新	756万円
農林水産業費	北方領土隣接地域振興(補助金)	21万円
商工費	温泉供給経費(委託料)	412万円
土木費	町道望郷台線補修工事	431万円
教育費	土曜授業推進事業(補助金)	26万円



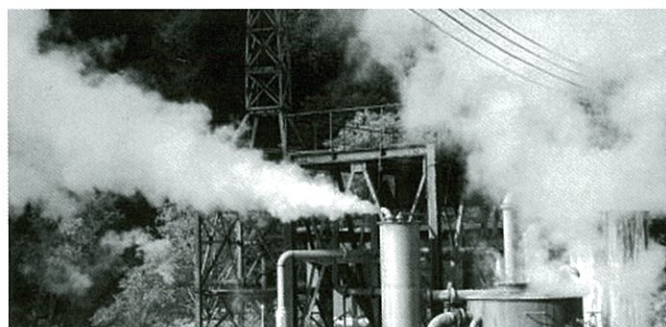
峯浜町消防サイレン



八木浜町福祉館



町道望郷台線



温泉スケール除去

任期  
平成二十七年十月一日～  
平成三十一年九月三十日



の任命  
羅臼町教育委員会の委員  
本町 萬屋志都子（再任）

人事案件

介護保険事業特別会計

歳入

低所得者保険料軽減費負担金（現年度分）	△80万円
介護給付費負担金前年度精算金	278万円
一般会計繰入金	80万円
前年度繰越金	1,324万円

歳出

介護給付費準備基金積立金	1,219万円
国庫支出金等返還金	384万円

条例改正

- 個人情報保護条例の一部を改正する条例制定
- 証明手数料徴収条例の一部を改正する条例制定
- ※マイナンバー通知カードの再交付  
一枚 五〇〇円  
個人番号カードの再交付  
一枚八〇〇円  
を追加し、住民票カードの交付、再交付手数料を廃止する。
- 北海道町村協議会議員公務災害補償等組合格約の変更
- 北海道市町村総合事務組合格約の変更
- 北海道市町村職員退職組合格約の変更
- 一部事務組合及び広域連合等の統廃合による変更

意見書

- 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

付託案件

- 一般会計歳入歳出決算
- 国民健康保険事業特別会計決算
- 介護保険事業特別会計決算
- 後期高齢者医療事業特別会計決算
- 国民健康保険診療所事業特別会計決算
- 水道事業会計決算



平成二十六年各会計特別委員会に付託され、審議されます。

平成二十六年  
決算特別委員会設置

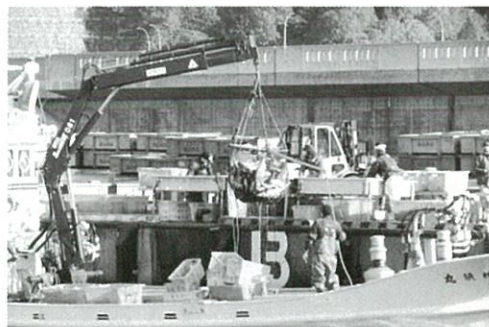
鮮魚取扱高

（9月8日現在）  
（単位：千円）

魚種名	当期取扱高	前年同期取扱高
ほっけ	88,990	187,888
ます	241,873	51,167
いか	90,484	84,067
すけそ	723,324	598,421
かれい	117,431	108,494
めんめ	140,881	164,608
うに	275,444	225,298
あきさけ	190,070	55,080
その他	831,548	875,688
合計	2,700,045	2,350,711

※主な魚種（抜粋）  
※うには殻つき、塩水うに含む

「ほっけ」は前年に比べ一億円の減少。「すけそ」についても一億二千万円の減少となっていますが、「ます」「うに」「あきさけ」が増加しており、総額で三億五千万円程の伸びとなっています。  
今後の「秋鮭漁」「いか釣り漁」に期待したいものです。



秋鮭漁で賑わう漁港



いか漁で賑わう

町長の行政報告から

# 行政の考えを問う

3議員による7件の質問が提出され  
町長の考え方を問いました。

## 第8回定例議会

# 一般質問

議員 宮腰  
**民家の屋根や公共建物に営巣するカモメの対策について**

町長  
調査や実験により効果的な防除法を模索する

宮腰 實議員



### 質問

近年民家の屋根にオオセグロカモメが営巣する例が数多く見られます。糞による屋根の腐食、早朝からの鳴き声による騒音などから、住民皆さんに大きな負担となっており、海鳥としての生態維持の観点からも、積極的な追い払いが必要と考えますが如何でしょうか。

湊屋 町長

羅臼町では昭和六十三年

に一つがい民家の屋根で営巣したのが最初でしたが、その数年後から急激に繁殖数が増加し、現在三〇〇から四〇〇つがい町内の人工物で繁殖している。町では、平成十一年から卵とヒナの駆除を実施しており、多い年で卵を一〇五個、ヒナを三十七羽駆除している。現在は、町が毎年有害駆除申請を北海道に提出し、定められた業者による有料の駆除と、住民自ら駆除する方法とがある。どちらの場合も町職員が立ち会うと共に、駆除された卵やヒナの処理を実施している。様々な防除法を試しているが、未だに効果的な策を見出せずにいる。今後現在の方策を継続すると共に、調査や実験を続け、効果的な防除法を模索して参りたい。



屋根に営巣するカモメ

### 質問

少子化・高齢化の進行に伴い「空き家」が増加し、全国的に空き家対策が問題となっており、羅臼町に於ける「空き家対策」はどの様になっていますのかをお尋ねします。また、これまでに町として把握してい

## 町内に点在する「空き家」対策について

宮腰議員

町長

「検討委員会」を設置して取り組んでいく

る「空き家」の中でも、すでに危険な状態にあり、解体撤去が急がれるものはどの程度存在するのかをお尋ねします。

湊屋 町長  
羅臼町においても、老朽化して倒壊や外装材の剥がれ等、保安上危険な空き家が存在し、対応に苦慮しています。また、使用されていない良質な空き家も存在しており、活用を促進するための対策が必要です。

町としては、所有者に適正管理を指導していますが、今後は「検討委員会」を設置し取り組んで参ります。また、空き家・空き地の活用を促進すべく、情報を収集し、町内に居住を希望している方や宅地を探している方に情報を提供し、移住・定住の促進と空き家・空き地の有効活用による地域の活性化を図る目的で「空き家・空き地バンク制度」を年内を目途に実施致します。

議員 要介護者への「障がい者控除認定書」の発行で、税の軽減対策を

町長 対象者に対して申請案内を個別に配付することを予定している

坂本 志郎 議員



質問

六月定例議会にて、羅臼町に二〇〇名いる要介護者の「税の軽減対策」障がい者控除認定書の発行について制度の周知と申請援助を役場が積極的に実施するよう改善を求めました。

町長は今後、きめ細かい周知方法を検討すると答弁されたが、前年度この制度を活用すべく申請したのは二〇〇名の対象者の内十五名程度であります。

今、九月定例議会での私の質問に対して担当課は、申請があれば「障がい者控除認定書」を受けられる該当者は、二〇〇名中一九七名との事でした。

今年度の対応については、該当者全員に「申請書を送付する事」そして認定を受けた方には、次年度から申請手続きなしに認定書を自発発行してはどうか。

湊屋 町長

制度の周知については、来年の確定申告に合わせて、事前に町のホームページに掲載するとともに、「町政だより」の複数回の発行を予定している。また申請援助については、対象者に対して申請案内を個別に配付することを予定しており、現在準備を進めています。

質問

近年の厳しい漁業環境に対応するための、中・長期的視点に立った複合的な施策展開が求められている。

その上で、沿岸漁業の経営安定と資源管理の推進による持続可能な漁業を目指す「羅臼漁業振興計画」が必要ではないか。

湊屋 町長

産業振興を考える上で基幹産業である漁業の安定化が、地域全体の活性化につながることを認識している。

漁業環境と沿岸漁業の振興策は

坂本議員

漁業の発展が最重要、4点の推進事業を進める

町長

その上で4点の推進事業を漁業の振興策として作業を進めています。

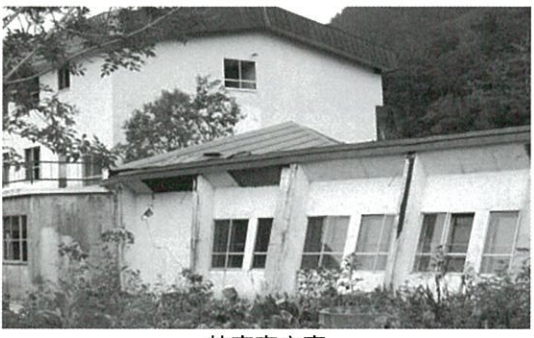
一つ目は、持続的漁業生産の確立と栽培漁業の推進。二つ目は、漁業経営基盤の強化と人材育成。三つ目は生産流通基盤整備と消費拡大。四つ目は高潮や高波等の海岸対策事業の推進です。

これらの推進事業を当町の漁業振興策として、第七期総合計画に盛り込むため現在作業を進めています。

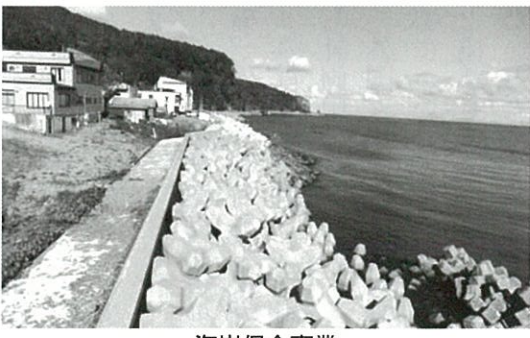


坂本議員その他の質問

- ・羅臼町の「空き家対策」について
- ・「ふる里納税」の進捗状況について



特定空き家



海岸保全事業

議員 加藤

### 観光振興について

町長 「量」より「質」に重点を置いた本物志向の観光に取り組み

加藤 勲議員



二、外国人観光客の増加に対する対応策の二点についてお伺いします。

議員 湊屋

町長 一点目について

平成十九年から入込み者は七〇万人を割り、この五年間は五〇万人台で推移しています。「通過型観光」

から「滞在型観光」への脱却が課題ですが、交流人口の増大に向け「知床羅臼町

体験学習推進会」で行っている修学旅行の受入れで二

十六年度では宿泊数四一六名と大幅に増加しています。

今後他にない「オンラインワン」の素材を磨き、多くの学校に喜んで頂く内容で、誘致に向けて努力していきます。

今年で三年目となる「客船にっぽん丸」の寄港は、一回の寄港で三五〇人程が

短い滞在時間ではありますが、経済効果にもつながりました。今後三年寄港したいとの申し入れがあり、来年度以降についても、関係

機関と連携しながら、「おもてなし」の心をもってお迎えしたいと考えています。

私としては、観光客の入

込み数の増減にとらわれることなく「量」より「質」に重点を置き、観光振興に取り組んで参ります。

二点目の外国人観光客の増加に対する対応策についてですが、ホエールウォッチングを目的に年々増加しています。

外国人観光客への「英語の指さし会話集」の作成や英語、中国語、韓国語版を作成し、サービスに努めて

います。根室管内根室観光連盟でも、多言語のパンフレットを作成し対応しています。

外国人観光客の受入れ態勢について、今後観光協会と協議して取り組んで参りたいと考えております。

### 質問

知床が世界自然遺産に登録されてから十周年を迎えています。漁業が低迷するなか、観光は重要な産業の一翼を担うものと考えますが、知床が登録された平成十七年をピークに観光入込み者も宿泊者も減少し続けている。

唯一、増加傾向にあるのは外国人の宿泊者ですが、一、観光客減少に於ける課題について



道の駅



修学旅行生のクジラウォッチング



漁火まつり

報告

# 委員会活動

## 所管事務調査



十月一日、経済文教常任委員会で町内視察を実施しました。一件目は、昨年十二月に完成した海岸町コミュニティセンターです。木造平屋七室で、段差をなくした造りとなっています。次に、平成二十六年十一月に増築された国後展望塔の視察、次いで町内の特定空き家(※1)の視察を行いました。一件目は、湯ノ沢町の旧観光ホテル、以前から老朽化が著しく景観を損なっ

### 海岸町コミュニティセンター・特定空き家視察

ており、すでに屋根鉄板等の飛散が発生しており、対策が急がれます。二件目は、松法町の住宅及び倉庫、強風により屋根材壁材が飛散し、道路や民地・車等に被害が発生しています。この特定空き家問題は全国的に発生しており、国も法律(※2)を作りしました。町では、役場に検討委員会を設置して対策に着手します。



### 経済文教常任委員会

(※1) そのまま放置すれば、倒壊等著しく保安上危険な状態にあるなど、放置することが不適切であると認められる空き家等を言う。  
 (※2) 「空き家等対策の推進に関する特別措置法」(平成26年11月2日公布)

## 総務民生常任委員会



平成二十七年十月十九日、総務民生委員会で現地視察を行いました。一ヶ所目は国後展望塔で、平成十二年に建築された建物に、昨年新しく七十八平方メートルの増築をしました。主に研修室として利用されており、研修人数は二十名程度から五十名程度に増え、さらに使いやすくなり、今までに比べ利用する人が多くなった

との事です。続いて視察したのは、八木浜町にある子育て支援センター「ありんこ」です。0歳から幼稚園入園前のお子様を持つ親子を対象に、安心して遊べる施設で、私達が行った時も十名以上の子供が元気に遊びまわっていました。しかし、施設が古いのでトイレに少々難があるとの事でした。

### 国後展望塔研修室・子育て支援センター「ありんこ」視察



# 羅臼町の明日のために!!



羅臼町町議会定例議会は、三月・六月・九月・十二月の年四回開かれ、必要に応じて臨時議会が開かれます。

議場全景（第3回定例議会）

## 定例会に向けて関係項目を審議



経済文教常任委員会



総務民生常任委員会

### 羅臼町議会委員会条例

(抜粋)

#### 〔常任委員会の設置〕

総務民生常任委員会（五名）

（所管）企画振興課・総務課・税務財政課・出納室・環境生活課・保健福祉課・国民健康保険診療所・選挙管理委員会。

経済文教常任委員会（五名）

（所管）水産商工観光課・建設水道課・教育委員会の所管に関する事務。

常任委員会の任期は二年間で、各議員はどちらかの委員会に属するものとする。

#### 〔委員長及び副委員長〕

常任委員会は、委員長及び副委員長を各一名置く。

#### 〔招集〕

委員会は、委員長が招集する。委員の定数の半数以上の者から招集の請求があったときは委員会を招集しなければならない。



# Zoom up!

## につぼん丸四回の寄港。羅臼のおもてなし!



三井商船の豪華客船「につぼん丸」(二万二千四百七十二トン・定員五百二十四名)が、今年も我が町に四回寄港しました。小樽港を夕刻出発し、翌朝利尻島に寄港します。船中でもう一泊して目覚めたら、国後島

から昇る朝日に迎えられる大人気の船旅です。

今年も八月二十九日に第一回目約三百五十人の乗客を知床羅臼に案内してくれました。「飛んでクルー

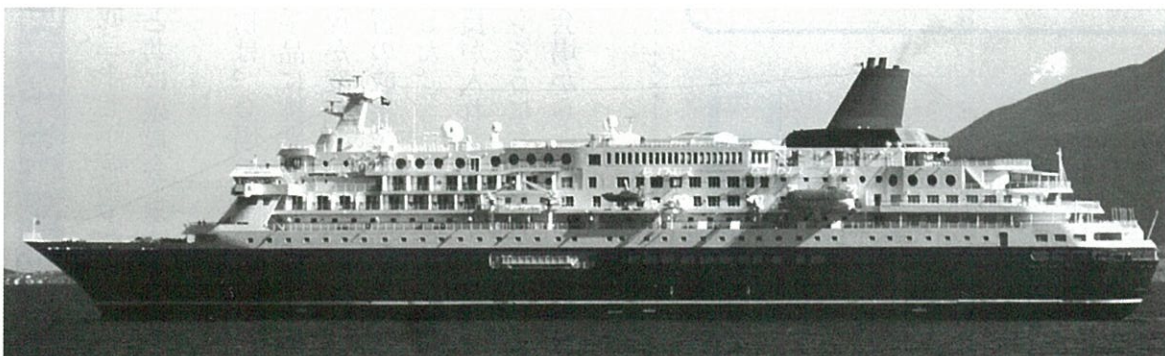
ズ北海道・知床の懐へ空と海と山に会いにゆく」と銘打たれたこの企画は、平成二十五年度から始められました。初年度、訪問者の多くが到着後すぐにバスで各地に移動してしまい、町に経済効果がなかった事から、商工会サービス部会が中心となり、羅臼のおもてなしをと「知床・羅臼ダイニング」が始まりました。につぼん丸のお客様に、知床羅臼の旬の食材をお楽しみいただく機会にしようと、メニューバーが色々企画を練っているうち、三井商船の担当者から、「私も含め来訪者は、『羅臼の漁師メシ』への憧れが強いのです。」と

の発言があり、一気に肩の力が抜けたそうです。羅臼の一般家庭で食べている物をそのまま提供しようと、山菜や海藻、旬の海産物が豊富に用意されました。

公民館の入口には大きな垂れ幕が掲げられ、ホールに至る廊下では真紅の絨毯と大きな花束が出迎えます。

食事会場であるホールに一步踏み込んだなら、豪華に変身したレストランで、腕自慢の料理人達が待ち構えています。羅臼の食を堪能したお客様は、一様に感謝の言葉を残して町中の散策に出掛けられます。

「知床・羅臼ダイニング」は、平成二十六年に千二百人、今年度は千三百人の方々に提供され好評を得ました。今後にもつぼん丸の寄港が予定されています。町民の皆様も是非素敵な船旅をご経験下さい。



## 議会の動き

### 8月

- 4日 議会だより編集特別委員会
- 7日 議会だより編集特別委員会
- 11日 羅臼町行政懇談会 議長
- 15日 羅臼町戦没者慰霊祭・終戦70年管内戦没者慰霊祭 議長
- 18日～19日 北海道町村会議長会主催「議会広報研修会」(札幌市)  
議会だより編集特別委員会委員3名
- 29日～30日 故郷札幌らうす会交流会(札幌市) 議長

### 9月

- 4日 議会運営委員会
- 7日 経済文教常任委員会
- 8日 総務民生常任委員会
- 9日 議会運営委員会
- 10日 全員協議会  
第3回定例議会  
議会運営委員会
- 13日 平成27年度敬老会・第9回高齢者の集い 正・副議長ほか
- 19日 らうす産業祭第44回漁火まつり開会式 議長
- 25日 議会だより編集特別委員会
- 26日 釧路・根室地方総合開発期成会「要望会」(釧路市) 議長
- 28日 議会だより編集特別委員会

### 10月

- 1日 経済文教常任委員会町内行政視察
- 2日 根室地方林活議連研修会(別海町) 5名
- 9日 第1回決算特別委員会
- 11日 第25回クナシリ眺望駅伝競走大会開会式 議長
- 13日 第2回決算特別委員会
- 14日 第3回決算特別委員会
- 総務民生常任委員会町内行政視察
- 20日 第4回決算特別委員会
- 24日 平成27年度根室町村議会議長会主催議員研修会(標津町)

### 11月

- 4日 第5回決算特別委員会
- 6日 平成27年度羅臼町表彰式

朝晩ストロブが恋しくなる季節を迎えています。前浜ではイカ釣り船も見え始めました。秋鮭も最盛期を迎え、豊漁に期待したいものです。

議会だよりも町民の皆様にも期待される紙面づくりに努めて参りますので皆様のお声を寄せ下さい。



## 議会広報研修会に参加

(札幌市にて)

平成二十七年度北海道町村議長会による「議会広報研修会」が八月十九日札幌市にて開催されました。午前十時半からグラフィックデザイナーの長岡光弘氏による「議会広報紙の表現基本」と題した講義があり、議会広報紙の紙面編集のポイントと知っておきたい視覚化の基礎知識について詳しく解説されました。全道各地から参加された議会事務局員を含む一〇九町村五七四名の出席者は、メモを取りつつ熱心に耳を傾けていまし



た。講義に引き続き長岡氏による議会広報紙の講評があり、共和町ほか九町の議会広報紙について一紙ごとにクリニックが行われました。

住民皆さんに読んで頂ける紙面編集の工夫が大切であると感ぜさせられる研修でありました。



平成二十七年度敬老会・第九回高齢者の集い参加!!

九月十三日、公民館に於いて、平成二十七年度敬老会・第九回高齢者の集いが開催され、町三役と共に議員会も参加しました。

今年の出し物は、会場の皆様が「あっとおどろく」手品に挑戦しました。レコードの色が変わったりハンカチが消えたり、練習の成果を見事に披露することができました。

町長と副町長が入れ替わるマジックでは、ネタがバレそうになるなど難しいマジックにも、会場から「やさしい」声援を頂きました。